



宮城県東部保健福祉事務所 (宮城県石巻保健所) 復興支援ニュース Vol.6



平成23年12月

仮設石巻市夜間急患センターが開所しました



石巻市夜間救急センターは震災により全壊し、診療休止となっていました。12月1日、**仮設石巻市夜間急患センター**(石巻市日和が丘)の開所式が行われ、同日診療開始となりました。同診療所は、地域の医療関係機関や日本赤十字社、東北大学病院など多くの企業・団体から支援を受け、診療再開に至りました。診療科目は**内科・外科・小児科の3科**で、医師はセンター所長・副所長の2名、放射線技師4名、看護師18名の体制。診療設備として、全身用X線CT診断装置や超音波診断装置、エックス線一般撮影装置などを備えています。

■仮設石巻市夜間急患センター■



診療室



全身用X線CT診断装置



◇診療日・時間帯◇

区分	小児科	内科・外科
月～金曜日	午後7時～午後10時	午後6時～翌朝7時
土曜日	午後6時～翌朝7時	
日曜・休日	午後6時～翌朝6時	午後6時～翌朝6時

住所 石巻市日和が丘1-2-11
TEL 0225-94-5111 FAX 0225-94-5113



【開所式にて(手前:佐藤仁人所長)】

『復興住宅への対応と課題』研修会

11月25日、「復興住宅への対応と課題」に関する研修会を開催しました。研修会には各市町、医療機関、建築関係者など約40名が参加しました。講師に阪神淡路大震災の住環境支援に携わった相良二郎氏(神戸芸術工科大学大学院教授)を迎え、兵庫県内の復興住宅の計画・バリアフリー化等の紹介もあり、今後の復興に向けての取り組みや復興住宅のあり方について勉強する機会となりました。また、仮設住宅の浴室の使いにくさ体験コーナーを会場に設置し、入浴動作の困難に対応する福祉用具の紹介なども行いました。



【研修会の様子】

アルコールの飲み過ぎにご注意!

震災後、気分の落ちこみやこころの傷をお酒で解消したいと考えがちですが、酒量が増え体を悪くしたり、周りの人とトラブルになることがあります。石巻保健所では、アルコールの問題で悩んでいるご本人や、ご家族の相談を受けつけています。相談は専門の相談員が担当します。また、医療機関や市町担当者を対象に、11月30日にアルコール関連問題研修会を開催。石巻地区地域医療対策委員会(事務局:石巻保健所)でも12月13日、**アルコール対策研修会**を開催し、多量飲酒者への考え方や対応方法を勉強する機会となりました。



◆アルコール関連相談窓口◆

石巻保健所 母子障害班
TEL0225-95-1431

石綿含有廃棄物等を回収しました

12月14日、石巻保健所と(社)宮城県産業廃棄物協会石巻支部、(社)宮城県建設業協会石巻支部、管内各市町、宮城県東部土木事務所が連携し、石巻市、東松島市の沿岸部において、放置が確認された石綿含有廃棄物等について回収作業を実施しました。回収された成形板やスレートなどの石綿を含有又は含有する恐れのある災害廃棄物は、石巻市内(渡波、魚町地区)で約4トン、東松島市内(野蒜、宮戸地区)で約2トンでした。

こうした石綿含有廃棄物等が解体作業後の現場などにそのまま放置されることがないように、今後とも関係機関と連携しパトロールを行っていきます。

また、石巻保健所では、石綿含有廃棄物等の適正処理と解体現場で働く作業員の健康被害防止のための講習会を来年2月に開催することとしています。



【回収作業の様子】



応援職員紹介

今月は、下記の2名の職員が当事務所の応援に来ていますので、ご紹介します。

石巻で
頑張ってます！

■東京都多摩府中保健所 吉見逸郎さん(医師)

5月は市役所、7月は石巻専修大学体育館、そして今回は合同庁舎にお邪魔しています。それぞれの段階で確実に変化があり、エネルギーを感じます。寒さも本格的になりますので、手洗い、咳エチケットなど衛生をしっかりして、体調には十分お気を付けてください。

■新潟県魚沼地域振興局 池津治子さん(保健師)

疾病対策班に所属し、感染症、難病対策等のお手伝いをしております。手洗い、うがいを心がけ、早寝早起きで体調をくずさないで応援できればと思っています。石巻は空が明るく 気持ちも明るくなります。よろしくお祈りします。

「感染症かわら版」を作成しました

冬期におこりやすい感染症や、管内で発生した感染症などを取り上げ、被災者の皆様に注意していただくよう呼びかけるために「感染症かわら版」を作成し毎月2回発行しています。かわら版では病気の特徴や予防法、かかってしまったらどうしたらよいかなどを、イラストを入れながらわかりやすくまとめていますので、ぜひご覧ください。

また、感染症の予防に欠かせない「手洗い」を子ども達にも知ってもらうため、石巻保健所オリジナルキャラクター「てあらいおん」も作成しましたので、併せてご活用ください。



石巻保健所 オリジナルキャラクター
『てあらいおん』

◆「感染症かわら版」当所ホームページにも掲載中◆

問い合わせ先

宮城県東部保健福祉事務所
企画総務班 企画調整グループ
H P: <http://www.pref.miyagi.jp/et-hc/>
Tel: 0225-95-1416(代表)
Fax: 0225-94-8982



編集後記

早いもので、今年も残りわずかです。7月より発行を開始した復興支援ニュースですが、取材する中で少しずつ地域の復興が見えるようになり我々も業務の励みになっています。来年もよろしくお祈りいたします。ご意見、情報をぜひ左記までお寄せください(^_^)。